



開催まであと23日!

平成22年7月29日(木)
愛知県民生活部文化芸術課
国際芸術祭推進室
担当: 権田・石黒
電話: 052-971-6113 (ダイヤル)
内線: 724-691・694

草間彌生氏がプリウスを水玉にデザイン!! 知事が乗車して出発式を行います。

トヨタ自動車株式会社から貸与され、トリエンナーレ出品作家である草間彌生氏が水玉模様でラッピングをデザインした「プリウス」が、トリエンナーレのPRのため運行を開始します。

その出発式を8月4日(水)午前9時15分から県庁本庁舎正面玄関前で行い、その後知事を乗せた『草間の水玉プリウス』は、ジェイアール名古屋タカシマヤ主催のトリエンナーレ応援企画に駆けつけます。

1 草間彌生氏デザインの『草間の水玉プリウス』について

- (1) 台数 5台
- (2) 用途
 - ・展示用1台: 会期中、愛知芸術文化センター前に常設展示する予定です。
 - ・PR用4台: トリエンナーレのPRを行うために運行します。(1台は参加アーティストの送迎。3台はトリエンナーレ会場間のシャトル運行。)

【『草間の水玉プリウス』のイメージ】



2 出発式について

- (1) 日時 平成22年8月4日(水)午前9時15分から30分まで
- (2) 場所 愛知県庁本庁舎正面玄関前 ※雨天決行(順延なし)
- (3) 参加者
 - ・愛知県知事
 - ・あいちトリエンナーレ・サポーターズクラブ会員
- (4) 内容
 - ・草間彌生氏デザインの『草間の水玉プリウス』5台が運行します。
 - ・1台はジェイアール名古屋タカシマヤ主催のトリエンナーレ応援企画に参加する知事を乗せて名古屋駅まで運行します。
 - ・4台はサポーターズクラブ会員を乗せて長者町会場まで運行します。

3 ジェイアール名古屋タカシマヤの応援企画に参加

- (1) 時間 平成 22 年 8 月 4 日 (水) 午前 10 時から 10 時 15 分まで (予定)
- (2) 場所 ジェイアール名古屋タカシマヤ 1 階中央ブロックメインステージ前
- (3) 参加者 ・愛知県知事
・ジェイアール名古屋タカシマヤ若手女性社員ら数名

(4) 内容

- ・高島屋の若手女性社員らが企画した『あいちトリエンナーレ 2010 応援企画「タカシマヤで触れる 現代アートの魅力」』の初日に、知事と高島屋の社員が一緒になり、トリエンナーレ出展作家の草間彌生さんが、この企画のために制作した作品《カボチャの自己消滅》の前でトリエンナーレをPRします。
- ・トリエンナーレをPRするため、下の写真の高島屋の社員とともに応援企画展を観に来た方々に、彼女らが手にしているトリエンナーレグッズ (クリアファイル) を配付いたします。



※今回のイベントを企画した社員のみなさん

(5) あいちトリエンナーレ応援企画の概要

- 名称：あいちトリエンナーレ 2010 応援企画
「タカシマヤで触れる 現代アートの魅力」
- 会期：8月4日(水)～8月31日(火)
- 場所：ジェイアール名古屋タカシマヤ店内 (名古屋市中村区名駅1-1-4)
- 出展作家：トリエンナーレ出展作家3組 (下記参照)

【展示作品】※高島屋店内の3箇所

1階中央ブロックメインステージ※8月24日までの展示



草間彌生

《カボチャの自己消滅》(2010)

5階ローズパティオ

タニヤ・シュルツ 絵画 10点



● bold as love, 2010
pigment ink, acrylic
paint on canvas
35 x 35cm



● kaleidoscope 2, 2010
acrylic paint on canvas
50 x 50 cm

8階ローズパティオ

ナタリヤ・リボヴィッチ&藤田央



《BLACK USAGI》他

愛知芸術文化センターでの展示

※ジェイアール名古屋タカシマヤでの取材については、8月4日(水)午前9時45分までに、JR名古屋駅構内桜通改札口北側にある、タカシマヤ北通用口にお集まりください。

4 シャトル運行について

- (1) 運行期間 平成 22 年 8 月 21 日 (土) から 10 月 31 日 (日) まで
※月曜日は、運休日です。ただし、月曜日が祝日の場合は翌日が運休日です。
- (2) 運行台数 3 台
- (3) 運行時間
- 金曜日と運休日 (月曜日) を除く日
10:30~18:00 最終乗車時間は 17:30
 - 金曜日
10:30~20:00 最終乗車時間は 19:30
- (4) 運賃 無料
- あいちトリエンナーレ 2010 の「国際美術展チケット」又は「舞台公演チケット」をお持ちの方に限り乗車することができます。乗車時には、チケットを提示していただきます。
- ※小学生以下の乗車は、保護者同伴を原則とします。
 - ※混雑時には、整理券を配布するなどの対応をします。
- (5) 運行経路 愛知芸術文化センターと長者町会場を結ぶルート

【参考】

■サポーターズクラブ (愛称 LOVE トリーズ) について

あいちトリエンナーレをたくさんの方々といっしょに楽しみ、応援していくサポーターズクラブ「LOVE トリーズ」が結成され、7 月 17 日、長者町会場万勝 S 館 (名古屋市中区錦二丁目 10 番 30 号) に、会員の交流などを目的としたたまり場 (AT カフェ) をオープンしました。

サポーターズクラブは、この AT カフェを拠点として、会員にも参加・協力してもらいながら、トリエンナーレスクールやアートイベントの開催、さらにはホームページや広報新聞等による情報発信を行い、トリエンナーレをたくさんの方々といっしょに楽しみ、応援していきます。